

行政フォーラム（第198回～第203回）

回	日程	講師	テーマ	参加者数
第198回	9月10日	宇南山 卓 京都大学経済研究所教授	ライフサイクル理論からみた現代日本の消費分析	66
第199回	10月17日	柴山和久 ウェルナビ株式会社 代表取締役CEO	社会課題を解決する手段としてのスタートアップ ―ヒト・モノ・カネのリソース制約下で、どのようにビジネスモデルをデザインし、事業を急成長させるか―	54
第200回	11月29日	渡部恒雄 笹川平和財団上席フェロー	アメリカ大統領選挙結果と新政権の動向	125
第201回	12月26日	さかなクン 国立大学法人東京海洋大学 名誉博士・客員教授	さかなクンと考える海のSDGs	189
第202回	1月21日	嶋田博子 京都大学公共政策大学院教授	官僚制は民主シーを支えられるか ―ポピュリズムの時代におけるプロフェッショナルリズム―	119
第203回	2月6日	平野晋 中央大学国際情報学部教授 兼 学部長／ニューヨーク州弁護士	AIの説明責任と不正確性 アルゴリズムやソフトウェアに依拠した不利益処分等が厳しく批判されたアメリカの先例に学ぶ	121

※各回ともオンラインで実施した。（参加者については登録数。）

幹部行政官セミナー（アスペンメソッド）

	日程	モデレーター、リソース・パーソン	備考	参加者数
審議官・筆頭課長級	9月11日(水)、 10月2日(水)、 11月1日(金)、 12月3日(火)	村上陽一郎 東京大学名誉教授	<ul style="list-style-type: none"> ●アスペン・メソッドは、あらかじめ用意された古今東西の古典からなるテキスト（重要部分を抜粋したもの）を使用し、モデレーターの問いかけや整理に助けられながら、各参加者が積極的に発言し、対話と議論を積み重ねていくという思索型の研修。 ●モデレーター：テーマについての講義ではなく、対話を活性化させ、適切な方向性を与える。 ●リソース・パーソン：対話の質を高め、より実り多きものとなるよう節度ある助言をする。 	17
		関根清三 東京大学名誉教授		
		押村高 青山学院大学 国際政治経済学部教授		